臺灣日日新報 第一萬四千一百六十二號 昭和十四年八月十九日（土曜日） （昭和一千五百九十九年三種郵便物認可）（一）

臺灣新民報 夕刊

昭和十四年八月十九日 夕刊第一部一個定價一錢
編輯兼發行人 佐々木 孫
臺北市榮町四丁目廿二番地 發行所 臺灣日日新報社
臺北市北門町二丁目七五番地 電話（三）七五番 臺北支局
臺南市末廣町一丁目一〇七番地 電話（二）〇七番 臺南支局
花蓮港街大字加禮宛字北埔 花蓮港支局
大阪市西區阿波座堀通ニ丁目 大阪支局
東京市芝區櫻田本郷町三番地 東京支局

三共インキ 寿ポンタス 印刷インキ

歐洲最惡の時期 二十五日前後か

【ローマ十八日發同盟】過般來北アフリカ、ビア方面を御視察中のウンベルト皇太子殿下にはリビア總督バルボ元帥と共に十八日午後一時半飛行機でローマへ御歸還になつた、ウンベルト皇太子殿下は直ちにムツソリニ首相と會見、リビアにおける軍事施設を御視察されたが、ムツソリニ首相はそれより總理官邸に於て元帥をランチアで官邸に招じ晩餐會を催された、一方アノ外相はムツソリニ首相の代理として十九日飛行機でアルバニアの首都チラナに赴き一般政治、軍事並に經濟

シレジアの事態急迫

【ワルソー十七日發同盟】ダンツヒ問題が起大戰に近づいたとの觀を深めつつある折、十七日ポーランド領シレジア一帶に同地方居住のドイツ人が大擧檢擧されてゐると報ぜられた此處數日來ポーランド當局によつて檢擧されてゐる、檢擧されたドイツ人は既に千五百名を超え、その中には同地方ドイツ人各團體の指導者及び經營者多數含まれ、何れも直ちにポーランド首都に於ける大審院の豫審判事の審問を受けてゐると言はれる、一方同地方のドイツ人新聞社及び各團體に對しても一齊に嚴重な檢査を受けた上ポーランド官憲に依つて閉鎖された、この突然のポーランド側の暴擧にシレジア一帶のドイツ人は大恐慌を來し、家財を投げ捨て逃げ出す者、附近山林に身を隱す者等續出し、一方タノヴイツツの情報に依ると約二百名のドイツ人が逃げ遅れドイツ領に流れ込んだ

獨洪は共同作戰

萬一戰爭勃發すれば 兩國の意見全く一致

【ブダペスト十七日發同盟】ハンガリーの失地回復要求を繞るハンガリー、ルーマニア兩國の關係は不安の緊張に微妙なる暗影を投じつつあるが、十七日南部ハンガリー領ルテニア地方に於て突如獨逸ハンガリー兩國の軍隊が共同演習を開始するに至つたことは、兩國關係に重大なる意義を有するものとして注目を惹いてゐる、今回の獨洪兩軍の共同演習は獨逸側の提案に基くものであつて、獨逸側からは第十軍團參謀長ハルダー中將を始め參謀將校數名が參加し、洪國側からはハンガリー參謀總長ヴィンツェ・ラースロー中將を始め參謀將校數名が參加してゐる、獨洪兩軍の共同演習は十七日南部ハンガリーの國境地帶に於て開始されたが、その内容は兩軍の協同作戰を目的とするものであつて、獨洪兩軍は國境を越えて相互に敵軍を攻撃し合ふ形式をとつてゐる、獨洪兩軍の共同演習は十八日も引續き行はれ、十九日には獨洪兩軍の共同演習は終了する豫定である、獨洪兩軍の共同演習は獨洪兩國の軍事的結合を意味するものとして重大視されてゐるが、獨洪兩國の軍事的結合は獨洪兩國の政治

義務教育制度の本格的な調査へ

臨時教育調査委員會を設置

義務教育制度を内地同樣に本島にも施行する爲め近く於ける本島大衆の普及化運動に資料を加へる意味からと本島人の向學心を滿足させるとから相當多額に上る經費を先般總督府に開かれた評議會員總會の席上に於ても本島人會員よりこれに關する具體的意見が吐露された樣であるから必ずしも不可能の事ではあるまいと見られてゐる

本島の義務教育制度は別項の如く一大改革であるとも見られてゐる、即ち義務教育制度の實施されてゐない今日に於ては、年を追つて增加する八學校の入學希望者を收容する爲め將年州度は甚しい壓迫を告げ地方財政は二の教育費の爲に一大動搖を受けるに至つて居り地方財政の現狀からは到底義務教育施行に伴ふ莫大なる教育費の增加を負擔は不可能と認められてゐる、即ち義務教育を施行しようと云ふ點へつて義務教育を施行するとすれば從來の經費の內容を改革するか或は制度の內容に於て制度の實施を延期するかの方法により一がいに推進する事は不可能であるが、假に本島人適齡學齡（六年一月より七歲迄）を十六万としそのうち十四年度に學校に入學した者は十二万と計算すれば殘餘の四万人（八百學級）を收容すれば現狀的に義務教育を施行する事になり、これに要する費用は臨時費を除くと一學級平均二百円と見て二十四万円、計六百万四千円となり、これだけの費用が經常的に增加する訳である、從來の學校一年に入學する者は年齡超過者が多い爲め適齡兒童のみを收容する場合には右の數字の數分の經費を要するものと見られ、これを直ちに地方費に負擔せしめることは前述の如く可能で、これが爲には國費地方費負擔の調整を計る如く稅制を改正するか、現行の稅源分を以つて國庫補助とする時には教員俸給の全額を國庫補助とする事が必要と見られ、その金額は正確には判明しないが千五百万円乃至二千万円（最小限に見積つた場合）あれば大體よからうと云はれる

少年の合同訓練開かる

（1）石井團長の視閲　（2）"蒋介石を突け"の競技

産めよ、殖えよ 無痛分娩の研究（上）

醫學博士　佐野悦司

一羽の蒼鷺

世界でも一番はづかしがりやの一羽の蒼鷺をやつと捕へて、枝にとまらせるとこれこの通り、おちつかず頭をそむけてカメラを避ける

この鷺国の自然に對する愛着が日本人の鋭敏な愛国心として發現し、そこに醸し出される文化は世界に誇るべき日本特有のものとして尊くまれるのである。

旅をして郷土の姿を親しく見聞する事は、其郷土の文化を知る事であり、旅は文化をつくるといふ言葉も、旅によつて得た知識が活用されて、文化建設に役立つことを示す。恰好、言葉である。しかしながら旅する人の心得への如何によつては逆つて文化を破壊し、旅の效用を殺滅する場合もあり得るのである

といふわけは、旅の效用は知識をひろめ、視野を廣め、健康を増進して人格の融合となり文化の發展に主大な貢献をする

「可愛い子には旅をさせ」といふ諺がこの意味を最もよく物語つてゐるが、もし旅を利用して勉強的で遊惰な旅を送らうとするならばその人自身の心身を傷ふことは勿論として、延ては旅先の文化をゆがめ、他人にまでその惡影響を波及するからである

そこで旅行の目的を次のやうに確立することを大に提唱したい

一、國語と國風鑑力の認識

二、日本精神力と協力との向上鍛錬

ここに旅行目的が定まつたら次にその目的に適當する旅行の適地が全國的に選ばれなければならぬそして選擇標準は左の如きものを基準したいのである

イ、敵愾心涵養の適地

ロ、國體と國風觀念の國體を謳る史蹟

ハ、光輝ある文化の跡を偲ばせる地方

ニ、忠臣、偉人、先哲者、孝子、節婦を偲ぶ史蹟

ホ、産業美俗に優れる地方

ヘ、産業的に關係深くにある地方

ト、保健衛生の適地

チ、國防教育に適する大自然の勝地

リ、自然科學研究の適地

以上の標準にあてはまる土地は我國にあつては到る處に發見出來るのである、からして旅行した旅行目的、旅行適地に於ける觀察の心得へによつて旅行の效用は實に偉大なる價値出來るのである

（鈴木梅太郎博士）

砂糖の過食は 結核性體質をつくる

日本の子供は甘いものを食べ過ぎてゐます、砂糖を食べ過ぎると血液が酸性になつて榕が弱くなり結核に罹りやすい體質になります、牛乳の中には、この害を防ぐビタミンBがあるので、牛乳をたくさんのめばよいわけですが、日本の子供はさしてたくさん飲んでゐません、それ故牛乳を加へて作つた菓子であるとか、酥油を加へてつくつた菓子などを食べさせるやうにすることが必要です

瓶の個封に白砂糖を六〇―六五%の割合に入れると書があらはれますが、白砂糖六〇%に蜜糖を五〇%加へますと、もう砂糖の害はなくなります、白砂糖の代りに黒砂糖を與へた場合も同はありません、この黒砂糖の「砂糖の害を防ぐ成分」を調べてみたところがビタミンB6と同じものである事が判りました、しかし黒砂糖の中にはビタミンB6は多いがB1B2が不足ですからその新陳代謝を助けるためにB1B2を加へる必要があります、昔から黒砂糖の藥行目的があるのもこの點であります、あゝふ藥はよく利いてゐますが、あゝふ藥は大いに注意したいものです

（鈴木梅太郎博士）

旅行文化の昂揚

わが國が世界的に風光明媚な日本の名によつて呼ばれる程に美しい自然に惠まれて居り、その上に三千年の輝かしい歴史を持つことは、今更説明を俟つまでもないことであるが、旅をして眼に觸れる山川も皆歴史的な感興をもち、そしてそれ等は何れも美しい言の葉のなつかしい歴史を飾り、その一石一木に至るまで、われ等の祖先の遺した貴い物であることを思へば、更めて、聯出した國の姿を直視して國土に對する愛着の念がいよ〳〵加へて盛つて來るのである

然も、その眞實の中には、躍進途上の產業、興隆下の文化の偉容が所所に織り込まれて飛躍する國力の偉大さを如實に示してゐるまで、われ等の祖先の遺した貴い物であることを思へば、更めて、聯出した國の姿を直視して國土に對する愛着の念がいよ〳〵加へて盛つて來るのである

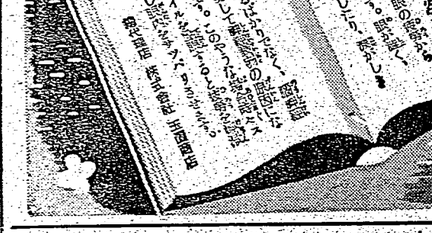
然も、その眞實の中には、躍進途上の產業、興隆下の文化の偉容が所所に織り込まれて飛躍する國力の偉大さを如實に示してゐるまで、われ等の祖先の遺した貴い物であることを思へば、更めて、聯出した國の姿を直視して國土に對する愛着の念がいよ〳〵加へて盛つて來るのである

然も、その眞實の中には、躍進途上の產業、興隆下の文化の偉容が所所に織り込まれて飛躍する國力の偉大さを如實に示してゐるまで、われ等の祖先の遺した貴い物であることを思へば、更めて、聯出した國の姿を直視して國土に對する愛着の念がいよ〳〵加へて盛つて來るのである

然も、その眞實の中には、躍進途上の產業、興隆下の文化の偉容が所所に織り込まれて飛躍する國力の偉大さを如實に示してゐるまで、われ等の祖先の遺した貴い物であることを思へば、更めて、聯出した國の姿を直視して國土に對する愛着の念がいよ〳〵加へて盛つて來るのである

然も、その眞實の中には、躍進途上の產業、興隆下の文化の偉容が所所に織り込まれて飛躍する國力の偉大さを如實に示してゐるまで、われ等の祖先の遺した貴い物であることを思へば、更めて、聯出した國の姿を直視して國土に對する愛着の念がいよ〳〵加へて盛つて來るのである

然も、その眞實の中には、躍進途上の產業、興隆下の文化の偉容が所所に織り込まれて飛躍する國力の偉大さを如實に示してゐるまで、われ等の祖先の遺した貴い物であることを思へば、更めて、聯出した國の姿を直視して國土に對する愛着の念がいよ〳〵加へて盛つて來るのである



レンサイマンガ　ホガラカ水兵サン

ミヤヨシ ジュンケン

（48）

■ぬめ傷を地生てち落にずまも■
スクッタンセ
50 Sen 1.00 Sen
剤洗新許特の堂生資
るち落がれ汚てけだたけつ間分十■
ぬせさ色褪ずめ縮ずめ傷を地生■
ぬせさ變黄を地白く早がさ乾■
効有もて水海・泉温・水硬■
長特■

スクツタンセ合場の
鹸石濯洗合場の

スフ洗濯の悩み解消！

■スフ人絹類は從來の洗濯石鹸では汚れが落ちにくい上にもみ洗ひによつて生地が傷みアルカリ性のために染色が變りまた石鹸ヤケする恨れがあります

■センタツクスは洗濯石鹸とは全く別箇の中性化學洗劑て洗濯石鹸に數倍する滲透洗淨力をもつて居りますから採み洗ひの必要なく完全に汚れが落ちてしかも生地を傷めず縮めず變色させず新品同樣の色艶に甦生いたします

疲れ目に
充血に
結膜炎に

スマイルの快い効果はどなたも異口同音に賞讃されます！

視力も明快に

ルイマス

新藥科眼

二十錢・四十錢・五十錢藥店にありあ

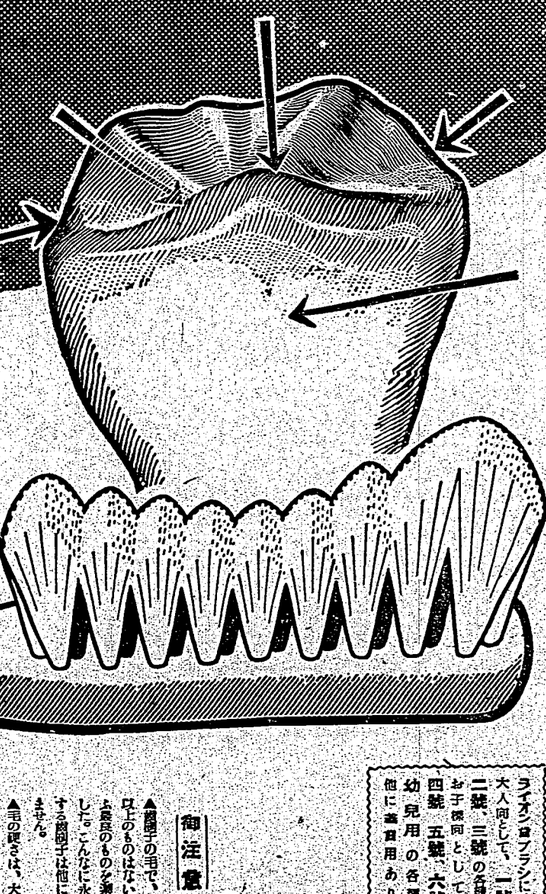
S—D—16

予剤齒ンオイラ

はヂーサツマの齦と掃清の齒は
で予剤齒ンオイラ・磨齒ンオイラ

齒は表も裏も咀嚼面もライオン齒磨とライオン齒ブラシで丁寧に磨きませう。ライオン齒磨のもつ滲着力とライオン齒ブラシの清掃作用でムシ齒や齒槽膿漏の原因となる口中の細菌、食物の殘滓、齒垢、齒石等が完全に除去され、不快な口臭もなくなります。

齦のマツサーヂも忘れてならない事です。齦をマツサーヂすると、齦が健康色となる許りでなく、血液の循環が活潑となり、齦の營養がよくなります。その結果、齒の支持組織たる齦、齒根膜、齒槽骨の抵抗力が强化されて、齒の弛緩を防ぎ、治療の困難な齒槽膿漏も容易に豫防することが出來ます。



ライオン齒ブラシには大人向して、一號、二號、三號の各種。お子樣向として、四號、五號、六號幼兒用の各種。他に業務用あり。

御注意

▲齒刷子の毛で、これ以上のものはないと云ふ長所のものを選びました。こんなに水持ちする齒刷子は他にありません。

▲毛の硬さは、大人の丸齒列が確つてゐる齒槽膿漏の豫防上、有効なマツサーヂをするのに適してゐます。

▲毛の植え方は水きりの良さのよいやうに出來てゐますから殘る憂ひ的です。

▲柄は骨製ですから、曲つたり狹つたりやすい齒の隅々まで清潔出來ます。

▲齒牙に必要な滅菌液が完全に出來るのも骨製なればこそです。

ライオン齒磨本舗發賣

111

魯西亞船

造船術（六）（106）

土師清二作　坪内節太郎畫

「お父つあんは、船を作ることを一生の仕事にしてゐます。ですから……オロシヤ人の造船を見に行つた。見に行つたために万一の事があつても お父つあんは お役の為に出かけて討死したと同然な心持でせうと思ひます。ですから……お父つあんの考へどほりにさせてあげて呉へ。わたしは、それがいいと思ひます」

オーケストラに酸素パイプを利用

【メルボーン電同盟】最近メルボーンに於いてオーケストラに酸素パイプを利用して指揮を容易にした演奏の曲目は「レ・キヤーテ」でドン・キホーテが羊群に襲はれて風車小屋に向ふ場面の光景を描寫した部分に必要な風の音を出すために使用したものである。効果百パーセントで好評を博したと云はれる。聞くこの部分の指揮者は非常に骨が折れるなので風の音を表現する音符がなるべく多く多くの風の音はこれよりも更に高いこと必要とせられ、指揮者ゲオルグ・セル氏が觀客の頭を越したが觀客が氣がかずオーケストラ團員一同で觀客を指つた指揮棒をパイプの口を一度に吹いてその吹き出す音を聞かせるやうにしたら如何といふことになつた。

「お父つあんが今朝出かける時、造船所を覗むと云つてゐましたね」

「はい。承りました」

「わたしから聞いてゐますが、親方様は伊豆の戸田へお越しになつたに違ひございません」

「戸田。オロシヤ人が船を作つてゐる所ですね」

「さうでございます」

「何故、お父つあんは韮山へ行くなんて嘘を云つたのでせう？」

「怒ると不安を抑へお幸は、殺く飲込めないと困つた。信じられない風もするのだつた。

「お幸さまやわたくしどもから心配する。それに黙立つてお出かけになるのでなく、名を変へ、髪を変へて……オロシヤ人の造船所へ入れさうだとおつしやつた。お父つあんは、船を作ることを一生の仕事にしてゐます。ですから……オロシヤ人の造船を見に行つた。見に行つたために万一の事があつても お父つあんは お役の為に出かけて討死したと同然な心持でせうと思ひます。ですから……お父つあんの考へどほりにさせてあげて呉へ。わたしは、それがいいと思ひます」

オーケストラに酸素パイプを利用

【メルボーン電同盟】最近メルボーンに於いてオーケストラに酸素パイプを利用して指揮を容易にした演奏の曲目は「レ・キヤーテ」でドン・キホーテが羊群に襲はれて風車小屋に向ふ場面の光景を描寫した部分に必要な風の音を出すために使用したものである。効果百パーセントで好評を博したと云はれる。聞くこの部分の指揮者は非常に骨が折れるなので風の音を表現する音符がなるべく多く多くの風の音はこれよりも更に高いこと必要とせられ、指揮者ゲオルグ・セル氏が觀客の頭を越したが觀客が氣がかずオーケストラ團員一同で觀客を指つた指揮棒をパイプの口を一度に吹いてその吹き出す音を聞かせるやうにしたら如何といふことになつた。

つと家が潰れるものだ。わたしはさう聞いてゐます」

「左様でございませうね。お祭りになりませんか」

「さうね。止しませう。利喜松さんが、話があるといつてゐるからお父つあんの居間へ行つてまゐせう」

茶の間からお幸は、父江の居間へ行つた。少時待つてゐると、利喜松が入つてきた。

「どんな話なの？」

「はい。御奉行様が仰有つたお言葉の様子では、親方様は韮山へお出でになつたのではございませんん」

「オヤ、では、何所へ……」

「御奉行様は、ハツキリ仰有ませんのでございますが、親方様は伊豆の戸田へお越しになつたに違ひございません」

「戸田。オロシヤ人が船を作つてゐる所ですね」

「さうでございます」

「何故、お父つあんは韮山へ行くなんて嘘を云つたのでせう？」

お幸と不安を抑へて

臺灣日日新報
日本夕刊共二十頁
臺北市佐久間町一丁目四番地
臺灣日日新報社
電話代表五八〇三番 編輯局二〇五五番 印刷局二〇五六番
振替口座臺北一〇番 廣告料金別記 定價一部金拾錢 一箇月金八圓 四箇月金參拾錢 一箇年金壹百貳拾錢 一箇年金七拾圓（日本國內及支那各地）
（一）（明治卅一年五月一日第三種郵便物認可）（一）（昭和十四年八月十九日（土曜日））
第一萬四千一百六十二號

燎原の火・全支の反英
南支の形勢も重大化
廣東治維會重大聲明

【廣東十八日發同盟】廣東の火の如く盛かりつつある全支の反英風潮は遂に增長と共に香港及び廣東市支那側各機關をなすもの聲明として發表された廣東治安維持會は十八日民政處長應大慶氏の名を以て左の聲明を發した
英國が援蔣態度を改めざる限り廣東省民は澳門及び香港在住の支那人と聯合して一大反英運動に乘出さざるを得ぬ旨を暗示した重要意思表示を行つた、支那における革命反英運動の大旆を掲げれば最も強烈にして深厚なる國民を見るに至ることは過去數年の反英運動に於ける實績の示す所である、治安維持會發表の聲明第項の通り英國は既往數年を通じ對日抗戰を繼續せしめるため援助政策を改めようとしないばかりか、その一つの現れとして對日抗戰の象徴のある廣東省民衆は英國の反省を促してゐる、未だその集會を許可してゐないが民心は沸くが如く眞に一度發せんか收拾の難きを思はしめるものがある、然る場合においては沙面英租界に對する交通並に物資供給の斷絶を用ひるかも知れない、我が治安維持會並運動の新展開を中心として最近の國際情勢とそれに處する我が態度を述べ英國が援蔣態度を改めざる限り抗戰に乘出すべきを力説し、次いで有田外相の重慶政權に對する援助停止の要求に應じ得ざる旨の回答を行つたことに關し、

非常時下

米、藷增産

其對應策に就て

芝瀧事務官談（昨日發表）

將又長期戰爭を契することは今更言ふまでもない。皇軍は西に北に南に壯烈無比の戰ひを續け行く處々に於て敵を殲滅し、あらゆる戰線に於ける敵の抵抗を破摧し、全面的に我に屈服せしめつゝあるは、國民の等しく感激に堪へざる所であるが、之れがためには、先づ我が新興日本の内地體制を益々强化し、擧國一體、總力戰の實を擧げて國力の充實を圖ることが肝要である。

◇米と甘藷の增産を必要とし何は置いても本島では米と甘藷の增産に重點を置いて

五十万石乃至百万石を增産し、又特用作物としては甘蔗を出來るだけ多量に生産する方針が樹てられた樣である。米は專業下の食料品として多く營養分なる點と、從來の配給上關係を殺してはならぬ、又甘藷は

◇液體燃料　としての無水酒精原料として或は食料品として關聯なるものであり本島農民が擔作に慣れて居る點から農民が擔作に慣れて居る點から農業であるからこれも奬勵すべき時勢であり、なほ又本島が國策に順應して米と共に本島が國策に貢獻する意味に於ても增産を必要とし何は置いても本島では米と甘藷の增産に重點を置いて

行し得る又は實行せねばならぬものを數項擧げて見たい

一、島内の官有地にて出願中のを敎急的に許可して出願中のものは可及的速く許可して米又は甘藷を作らしめ得る樣島内の官有地にして未だ許可せられざる面積は速に數万甲に上ると云ふ、その中には開墾に依り耕作されて居るものも相當ある而して現下出願は日一日から次へと提出して同時に許可なども多分ある、此の如き未墾地開墾地は自然耕作も粗放で生產も同上ずして多くて不安定な畑に放置されて居る、これ等の土地を可及的早く許可し土壤改良や施設費を國費的に奬勵すること、それが本島農民人口を增加する原因にもなる

二、條水又は排水の利用を奬勵すること、ここ數年前來作は旱魃を豫想して出願を加へられ許可、代作等種種の政策より除水又は排水のあつて米作を營むことが出來なかつた、併しながら今日は狀勢が全く變りたから今後米の增產を圖るの必要は强もない、それに本島下の食料政策上大々的に增產を奬勵すべき時勢となつたのである、それでこれまで旱くて畑みなかつた排水や排水を米作に利用せしめる設備奬勵もねばならぬ、それには所謂排水排水を兼ねる時は時期の水利に影響を與ふることもないとはいかぬから水利組合に於て敎急し灌漑地方に利用せしめ又は海岸地帶に利用せしめることにすれば上流地方に影響を及ぼすことなく安全に實行出來るであらう

三、從來一作出には二の耕作に區劃を入れては如何、從來耕作の耕作物としては甘藷を出來るだけ多量に生産する方針が樹てられた樣である、米は專業下の食料品として多く營養分なる點と、從來の配給上關係を殺してはならぬ、又甘藷は

◇液體燃料　としての無水酒精原料として或は食料品として關聯なるものであり本島農民が擔作に慣れて居る點から農業であるからこれも奬勵すべき時勢であり、なほ又本島が國策に順應して米と共に本島が國策に貢獻する意味に於ても增産を必要とし何は置いても本島では米と甘藷の增産に重點を置いて

加へられ從來、代作等種種の政策より除水又は排水のあつて米作を營むことが出來なかつた、併しながら今日は狀勢が全く變りたから今後米の增產を圖るの必要は强もない、それに本島下の食料政策上大々的に增產を奬勵すべき時勢となつたのである、それでこれまで旱くて畑みなかつた排水や排水を米作に利用せしめる設備奬勵もねばならぬ、それには所謂排水排水を兼ねる時は時期の水利に影響を與ふることもないとはいかぬから水利組合に於て敎急し灌漑地方に利用せしめ又は海岸地帶に利用せしめることにすれば上流地方に影響を及ぼすことなく安全に實行出來るであらう

三、從來一作出には二の耕作に區劃を入れては如何、從來耕作の耕作物としては甘藷を出來るだけ多量に生産する方針が樹てられた樣である、米は專業下の食料品として多く營養分なる點と、從來の配給上關係を殺してはならぬ、又甘藷は

◇液體燃料　としての無水酒精原料として或は食料品として關聯なるものであり本島農民が擔作に慣れて居る點から農業であるからこれも奬勵すべき時勢であり、なほ又本島が國策に順應して米と共に本島が國策に貢獻する意味に於ても增産を必要とし何は置いても本島では米と甘藷の增産に重點を置いて

私鐵運送店も 合同に決定

一線一店主義を原則として

局鐵全線の運送合同を急々として進捗しつゝある折から鐵道部では私鐵關係にも乘出すことゝなり十八日午前十時から台北市鐵道ホテルに於て私鐵沿線の小中運送業者の合同に關しその方法及び事務的事項について打合せを行ひ午後二時散會したが出席者は鐵道部より九間運輸課長、鷲尾物資課長、甲斐貨物主任、倉員藤會計係、台中鐵路、台中運送、林所、合同運會社、台中運送、台北鐵道の各代表者合計二十五名である

打合せの結果、私鐵沿線各地が各自一店に纏めることに決し、九月末日迄に新營業者の認可申請を提出することとなつた

海上保險の 再保シンジケート

組織案に意見一致す

【既報十八日經濟面】海上保險一木會社十七日午前會議室に於て關係の再保險內地引受會社に對する再保險シンジケート組織に關する件に就き協議したが、その結果、概ね意見一致を見たので具體的作成に着手することゝなつた

本期增金の計算は各期間同額高金額に對し第一日目より每日千圓宛增加し二錢の割合を以て追加することになつて居り前回に出し平均一二錢方位減してゐる代りに原料代と差引して每月二千錢上げとなつてゐる、次に積付奬勵金は

▲田作（甲種）　新植　株出
八万斤以上　二千円　一千五百円
十二万斤同　一千五百円　一千二百円
十万斤同　一千二百円　一千円
八万斤同　一千円　八百円
甲種奬勵　新植　株出
八万斤以上　三百円　二百五十円
十二万斤同　二百五十円　二百円
十万斤同　二百円　一百五十円
八万斤同　一百五十円　一百円

▲田作（乙種）　新植　株出
八万斤以上　一百円　七十五円
十二万斤同　七十五円　五十円
十万斤同　五十円　三十五円
八万斤同　三十五円　二十五円

右は前期に比し田作二十四万五千四百斤、株出二十四万五千斤の增加となつてゐる、右奬勵金は積付調査設置により次期以內を前提とするもので此の場合の限度は新植百五十四、株出百十四、但し百斤となつて居り、尙甲種奬勵金を交給するを受けた原料千斤當金一円の割合以て支給することになつてゐる、次に選中出甘蔗作奬勵金は

不良蔗其他炭疽物含有率〇、二%以內二千錢同〇、五%以內二千錢同一、〇%以內千五錢、同一、五%以內千錢、同二、〇%以上のものは相當減額す

次に優良蔗奬勵金は第一期同聯作奬勵金を交給したるものには甲乙兩の耕作奬勵金を交付することになつてゐる

【大阪十八日發同盟】當面に二千百石の大阪荷物あり全般的の一百圓で買向ひで大體横這に二十九円十九錢と、付いた後出來の見込、關係者は本年度當局に於ける蔗糖增產の計畫に基き、當島米穀取引所では十九日當時增額實施八月限百石につき四十九円限以內二十錢同二十錢同三十錢同四十錢同五十錢で取引あり正米前は眞替りの相手を初色しながら買手に玉なく今や續買人氣となつてゐる

【大阪十八日發同盟】當面に二千百石の大阪荷物あり全般的の一百圓で買向ひで大體横這に二十九円十九錢と、付いた後出來の見込、關係者は本年度當局に於ける蔗糖增產の計畫に基き、當島米穀取引所では十九日當時增額實施八月限百石につき四十九円限以內二十錢同二十錢同三十錢同四十錢同五十錢で取引あり正米前は眞替りの相手を初色しながら買手に玉なく今や續買人氣となつてゐる

米穀會社松村理事長と記者團の會見談

新會社は十月一日發き、たいが從來の正米市場と取引所を包容して大阪では正米と定期取引は別個のみだから取引員は變更を考へねばならぬ、同一場所で二つあるが違ひとなつた右ソンケート組に於ては、その適用貨物は砂糖、小麥、燐礦、鹽鐵、ゴム、硬鐵、ベルプ、麻、綿、鉄鐵、石、貨幣紙幣、繊維等の重要四品で合計七先づ全部或は四の六割を以てシンジケートに提供し殘りの二割を以てシンジケートに提供する、但し一般にも提供額の限度は最高一百五十万円とし、これが配分に關しては組合理事に一任する

組織後ある時その機關分を再びシンジケートに提供する

【既報】十八日發同盟】海上保險一木會社十七日午前會議室に於て關係の再保險內地引受會社に對するシンジケート組織に關する件に就き協議したが、その結果、概ね意見一致を見たので具體的作成に着手することゝなつた

本期增金の計算は各期間同額高金額に對し第一日目より每日千圓宛增加し二錢の割合を以て追加することになつて居り前回に出し平均一二錢方位減してゐる代りに原料代と差引して每月二千錢上げとなつてゐる、次に積付奬勵金は

▲田作（甲種）　新植　株出
八万斤以上　二千円　一千五百円
十二万斤同　一千五百円　一千二百円
十万斤同　一千二百円　一千円
八万斤同　一千円　八百円
甲種奬勵　新植　株出
八万斤以上　三百円　二百五十円
十二万斤同　二百五十円　二百円
十万斤同　二百円　一百五十円
八万斤同　一百五十円　一百円

右は前期に比し田作二十四万五千四百斤、株出二十四万五千斤の增加となつてゐる、右奬勵金は積付調査設置により次期以內を前提とするもので此の場合の限度は新植百五十四、株出百十四、但し百斤となつて居り、尙甲種奬勵金を交給するを受けた原料千斤當金一円の割合以て支給することになつてゐる、次に選中出甘蔗作奬勵金は

不良蔗其他炭疽物含有率〇、二%以內二千錢同〇、五%以內二千錢同一、〇%以內千五錢、同一、五%以內千錢、同二、〇%以上のものは相當減額す

次に優良蔗奬勵金は第一期同聯作奬勵金を交給したるものには甲乙兩の耕作奬勵金を交付することになつてゐる

（ブリック庇）二〇度以上の原料に對し次の通り交付す

二四度以上千五十五錢、二三度以上四十錢、二二度以上三十錢

石灰窒素は硫安より 米・藁の增收に有效

臺農場長談

臺農場長談

臺農場長談

臺灣山岳地域の温泉開發利用を提唱

早坂一郎

[illegible]山脈地域、[illegible]鳴ら殆んど全く水成岩層時代から成る[illegible]い地域の各所に[illegible]源の噴出して居ることは我々よりも、寧ろ地質學者や山岳會の登山者諸君の方がよく知つてゐるであらう。私は地質學の立場からも[illegible]の噴出狀態に注意を拂つて[illegible]察して來たが、その中間報告[illegible]でも云ふべき發表をこの四月、[illegible]學士會誌上[illegible]講演で試みたが、その詳細は近く出版される筈であるが、要するに山脈地域に於つた[illegible]水が、溫泉[illegible]力で[illegible]暖められて多くの[illegible]等を生じた水成岩層中を通つて數百米乃至千數百米も下る間に、地下增溫率の影響で[illegible]められて、山麓の[illegible]に流れ出ると[illegible]いふのが[illegible]等、山岳地域の溫泉の大多數に共通の噴出機構なのである。ヨーロツパでもドイツその他の非火山地域の溫泉の多數は斯樣な性質のものであることが、溫泉地質學者によつて認められてゐるのみならず、それが學問的方面[illegible]の最も普通な發現形態であるかの樣にさへ考へられてゐる程[illegible]溫泉も亦古くから知られて來た。[illegible]、[illegible]仙[illegible]原、登別等々枚擧に[illegible]がないその結果として我國では、地質學者でさへも、[illegible]た樣な、地下增溫率に依る溫泉の存在を、意識的にか、無意識的にか、認めようとしなかつたのである。小川琢治博士の如きは、地下水が地熱で溫められて噴出する樣な溫泉は、日本などには無い、さう斷言してゐる。しかしそれは寧ろ云ひ過ぎである。

×　×　×

それはそれとして、私は、[illegible]の山地に[illegible]ほど[illegible]山ある溫泉が、[illegible]なと全く利用されずに放置されてゐるのを殘念に思ふ。今、ここに一[illegible]とつたのはその[illegible]ためである。即ち溫泉の樣な優秀で[illegible]が大量[illegible]なのでその[illegible]には[illegible]い變化はないものと思はれる。[illegible]も今日までに化學分析の行はれたのは極めて少數の溫泉にすぎないので正確な[illegible]とは何とも云へないが、又同時に[illegible]めらかに溫泉[illegible]のあることも亦多くの溫泉共通の現象である。從つて、百に[illegible]

[illegible]るだらうと思はれる溫泉のすべてが開發利用に[illegible]する[illegible]とはいはないが、一[illegible]に[illegible]三百[illegible]至五六百石位の[illegible]出量のものがあの[illegible]程度に[illegible]察した少數の溫泉のうちにも[illegible]數[illegible]はある。しかもその中には地形の[illegible]因はあるが、[illegible]の[illegible]程[illegible]の[illegible]泉が[illegible]る有利で[illegible]の工作に作つて立派な[illegible]場となり得るものもある。

×　×　×

我國の溫泉利用の歷史は[illegible]の分古いものの樣だが、それが學術的に[illegible]—特に醫學の方面から—研究[illegible]される[illegible]に[illegible]なつたのは[illegible]近のことと[illegible]ふ。[illegible]の[illegible]川[illegible]、[illegible]南[illegible]、[illegible]の[illegible]、[illegible]南[illegible]が、夫々[illegible]の立場から研究を繼[illegible]で[illegible]學[illegible]として出版[illegible]されてゐるが、之等は我國に於ける總[illegible]的[illegible]溫泉學の最初のものであらう。一方には溫泉[illegible]醫學[illegible]といふのがあつて、これも[illegible]主として[illegible]學[illegible]といふのがあつて、これも[illegible]主として[illegible]學の研究を進めてゐる。外には[illegible]行會の[illegible]學[illegible]として、これは[illegible]行會の[illegible]學[illegible]として、主として溫泉[illegible]の[illegible]學[illegible]に[illegible]つとめてゐる。

ところで、之等の出版物を見ると、何と[illegible]には何處の溫泉が一番よく利く、その[illegible]效はいくらといふ樣なことまでが示されてゐて、溫泉の[illegible]學上の意味[illegible]りはつきり知られるに至つたものの樣である。又溫泉場の設備などは[illegible]よく行きわたつたものだと感ぜざるを得ない。

×　×　×

ところが[illegible]實はどうであるか。北[illegible]、[illegible]山[illegible][illegible]都[illegible]に近いので設備は相當に出來てゐるといへよう。けれどもその[illegible]に關する治標の[illegible]策[illegible][illegible][illegible]、[illegible]泉[illegible]、[illegible]泉[illegible]、[illegible]泉[illegible]、知本溫泉など、[illegible][illegible]を[illegible]へて[illegible][illegible][illegible][illegible]、[illegible]泉や、[illegible]泉や[illegible]

等は[illegible]めて安く溫泉[illegible]を[illegible]するのだが、それには、[illegible]も[illegible]も[illegible][illegible]を[illegible]ぐだけの設備は必要である。けれども[illegible]な溫泉、特に[illegible]に[illegible]近して居る[illegible]又は[illegible][illegible]からの交通の便利なところは、[illegible][illegible]の一[illegible]分の人々に[illegible]される傾向が[illegible][illegible]。[illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]に[illegible]れ[illegible][illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible][illegible]、[illegible][illegible]の[illegible]

(海外小話)

フランスでも電報檢閱

フランスは元來言論の自由の重[illegible]される[illegible]があるが、[illegible]近パリ上り到着せる[illegible]報[illegible]によれば、歐洲の[illegible]迫せる政情[illegible]を反映して、フランスでも[illegible]報檢閱が開始せられた[illegible]が判明した。[illegible]來[illegible]人[illegible]名がフランスの[illegible]用行[illegible]につき、パリから新聞[illegible]報を打つた[illegible]が、此の[illegible]報は[illegible]信者に[illegible]着[illegible]加へられ、而も[illegible]着者は[illegible]日[illegible]報部に呼び出されて、敵と[illegible][illegible]されてゐるのを[illegible]驚くつたと云ふ

ジヤガ芋娘

とかくお[illegible]さん方は[illegible]へるのを嫌つてジヤガ芋を食べないと云ふので、[illegible]のジヤガ芋[illegible]場[illegible]では此の程八人の美人を選擧してジヤガ芋娘と題打つて全國を[illegible]させ、終[illegible]ショーツに[illegible][illegible]を一枚[illegible]せて「ジヤガ芋をジヤンジヤン召し上つて幸福のようにスツキと美しくなれます」と[illegible]させて廻る[illegible]となつた、[illegible]も拍々樂である

ソ聯の海軍熱

子供の海軍訓練生

何と全國で二萬人

去る[illegible]日[illegible]軍[illegible]局[illegible]官[illegible]に[illegible]つて第一[illegible]訓示[illegible][illegible]大[illegible]は「[illegible]來は[illegible][illegible]大[illegible]」[illegible][illegible][illegible]大[illegible]は「[illegible]來は[illegible][illegible]大[illegible]」[illegible]

▽ポリシエヴツイク級
排水量六五〇—三〇〇噸、主砲三吋一門、魚雷發射管二吋四門、速力水上二四節、水中八節、一九三二年竣工

▽デカブリスト級
排水量六五〇—二〇〇噸、主砲四吋一門、魚雷發射管二吋八門、速力水上二五節水中八節、一九二五年竣工

▽ガリバルヂエ級
排水量二二〇〇噸以上、主砲四吋一門、魚雷發射管二吋六門、速力水上二四節、水中八節、一九三二年竣工

▽ポリシエヴツイク級
排水量六五〇—三〇〇噸、主砲三吋一門、魚雷發射管二吋四門、速力水上二四節、水中八節、一九二五年竣工

▽デカブリスト級
排水量六五〇—二〇〇噸、主砲四吋一門、魚雷發射管二吋八門、速力水上二五節水中八節、一九二五年竣工

▽ガリバルヂエ級
排水量二二〇〇噸以上、主砲四吋一門、魚雷發射管二吋六門、速力水上二四節、水中八節、一九三二年竣工

右にあれば「ガルバルヂニック」級のものが最新鋭艦の多數で、之等のものの新鋭艦の多くが、潛艦に集中されてゐる點は注意を要する。

第八回コンテルン大會に於てオルロフ一九二五年度の潛水艦數は一九二三年に比し五〇%の增加を豫定してゐるが、之等の新艦の多くは、[illegible]ワに十一枚、[illegible]、キニ、コムソモリスク等を含む[illegible]に四十八枚も增設されて、男子八級から十二級までを第一級として海兵團[illegible]練を行つてゐる、つまり人的資源の養成訓練としての新しい[illegible]艦隊や共同作業等に未來の[illegible]たらんとしてゐるものが實に[illegible]この學校を設けて二萬人以上及び、[illegible]兵實に[illegible]氣に[illegible]つてゐるのである。現在の極東海軍兵力は

[illegible]艦　七隻
[illegible]艦　約八〇隻
[illegible]艦　約四〇隻
潛水艦　約三〇隻

これに次ぐ[illegible]行艦約六百百[illegible]

[illegible]つてゐるが、[illegible]に[illegible]艦のやうな[illegible]

[illegible]ルーロフ[illegible]艦[illegible]

會社實務精誌

帝國計理士　會計理事　飯村淑人著

十二版　菊判六六〇頁　價四・八〇錢〒

本書は會社の設立を企圖する發起人及經營者に携る取締役・支配人・重役役・清算人・事務員・投資家たる社員・其他株主の最良顧問として解説してある。將來商業界に志す者其他關係士・計理士諸氏の絕好の參考書である。

設立より清算迄

會計實務誌

帝國計理士　會計理事　岩垂至著

十版　菊判三八〇頁　定價二・七〇錢〒

【特色】『會計の内容を示し簿記上他との境界を明示★實用型★混合型★標準型★總括的★分析的★實際的★會計組織の簡易化を期す★混合式の採用★會計制度の改善と設計實例を附す★會計學會員と按算統制問題討究を紹介★標準式の基本を定め簿記への應用法明示★會計の科學的分析、訂正、防止策を明示★會計要項を先づ網的に圖解と表解にて說明す。

會社會計實務誌

帝國計理士　會計理事　岩垂至著

十版　菊判三三〇頁　定價二・八〇錢〒

【特色】會計は多くの[illegible]參照[illegible]も[illegible][illegible]大[illegible]。[illegible]殿上り解散に至る[illegible]經過[illegible]團規定の支配[illegible]を受ける故、その會計組織と運用について[illegible]はいろ〳〵の特殊事情に[illegible]慮し[illegible]る[illegible]要[illegible]の基本を定め簿記への應用法明示★會計の科學的分析、訂正、防止策を明示★會計要項を先づ網的に圖解と表解にて說明す。

工業會計實務誌

三池輪太郎著

八版　菊判四八〇頁　定價三・五〇錢〒

今や我國の工業界は各方面に亘つて[illegible]制[illegible]的大[illegible]展をなし、其の[illegible]經營は大規模[illegible]となり、從つてその會計的取扱ふ[illegible]益々進步發展を[illegible]めつゝある。本書はこの[illegible]進工業の[illegible]業管理に於ける會計問題一般の理論と實務を融合し、又[illegible]解及び實際問題を[illegible]に[illegible]する法規と[illegible][illegible]を基礎に會社に[illegible]する[illegible][illegible]と[illegible][illegible]との調和融合に[illegible]意しつゝ、必要[illegible]の[illegible]說明例、實例及準則、[illegible]形[illegible]を投[illegible]に努めて實務的の運用を明かにした實務家必[illegible]の[illegible]である。

貿易實務誌

高[illegible]士　濱谷源藏著

十版　菊判四八〇頁　定價三・五〇錢〒

本書は貿易に[illegible]する[illegible]般の事務に就き著者の[illegible]驗を主眼とし、[illegible]に[illegible]實を[illegible]合せしめつゝ[illegible]べた[illegible]著である。[illegible]る[illegible]實の[illegible][illegible]に[illegible]つて[illegible]

同文館刊

[illegible]學[illegible]理士　[illegible]理學博士　岩垂至　小西彦太郎編

廿版　[illegible]六判三一四頁　四[illegible]

商業[illegible]務の大[illegible]は計算[illegible]務である。計算を離れて經濟は成[illegible]しない。本書は凡ゆる計算表・換算表・早見表・檢算表を始め、有價證券・重要商品相場の變動、[illegible]營の[illegible][illegible]に[illegible]する[illegible]門に[illegible]り說明し、一々說明と[illegible]例を設けて實[illegible]を示してゐる。

本書一[illegible]あれば如何なる場合にも、[illegible][illegible]學[illegible]によるべき複雜な[illegible]算も何等[illegible][illegible]を[illegible]せず答を得られる。計算に關する[illegible]典である。

計必算携

毛を伸ばす、新研究の
ヨウモト香油
(姉妹品・洋髪、男子兩用)
新形式の[illegible]透性洋髪香油で[illegible]サラ〳〵として、[illegible]髪に[illegible]らず、ひから[illegible]、自然のツヤを加へます。
而も皮下に吸收された[illegible]分が毛根を培ひ、フケ、抜毛を[illegible]します。
自[illegible]髪[illegible]には勿論ウス毛[illegible]の御[illegible]に[illegible]適です。
六十錢

よく落ちて、毛を蘇ふ
ヨウモト洗髪液
(新發賣・姉妹品)
海水・硬水・[illegible]水[illegible]何んにでもよく、どんな油も[illegible]く落ちて、少し[illegible]髪を[illegible]めず、フケを去り毛を蘇ふ[illegible][illegible]見のオイルシャンプー[illegible]です。[illegible]に[illegible]性溶液の御使用にお奬め致します。
([illegible]子[illegible]分)六〇錢

フケ・かゆみ
病的の脫毛
若禿の好轉に

[illegible]商標
[illegible]登録

定價　小型　〒1.45　大型　〒2.45
([illegible]用　〒6.30　外に、デパート[illegible]あり)
三共株式會社製造發賣
東京・[illegible]町　三共ビル
總販賣元　(三共直系)　泰昌製藥株式會社

三共
Sankyo

若さと健康美溢れる
ムーリクナテうれ
(バニシング)
[illegible]れ晴は界世はせ異ヤシア[illegible]

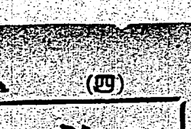
サラツと爽やかにお肌に溶けこむ
ウテナバニシングはサラッと溶け込み皮脂の分泌を調節しお肌の生活力を高めてニキビやシミ等の肌アレを防ぎます。それと共に強力な整肌作用でお肌を護り強烈な紫外線からくる惡質の日ヤケを完全に防ぎます

色白の若肌をやしなふ
而も獨自の強力な美肌作用がありキメを細かにやしなひ色白の健康な若肌をつくります。入浴洗顏後に一日も缺せぬクリームです。

…に下粧化淡
汗・脂らにもお化粧が崩れない
夏はお肌が汗ばみ脂肪の分泌が旺んな時ですから、お化粧下地を完全にしなければなりません。先づお化粧前にお肌を清淨にしウテナバニシングで地肌を整へます。皮脂の分泌をとゞのへて白粉が美しくツキしつとりと落着いて汗・脂らにもら化粧が崩れません。

お顏剃り後に…
又このクリームは剃刀マケを防ぎ微菌の侵入からお肌を護つて地肌を整へ滑らかな若肌をやしなひます。

…いし晴素
性特大三
ウテナ粉白粉
ウテナバニシングにピタリ適ひます
しくツイてお肌に落着きます。
を吸收してお化粧崩れを防ぎます。
し化粧崩れを防ぎます。
整へ健康なお化粧ができます。



空に残れる (88)

尾崎士郎作

高木清畫

（承前）

秘書（三）

留守居の婆さんに見送られて、玄関の格子戸を開けると、外は霧のような雨であった。

「はいお先きに」

と、言ってカイライターにカバーを被せ、ハンド・バッグを掴へてそそくさと家を出ていった――まるでブルジョアのお妾さんらしくない朝。

さう思ふと自作は、妙子に向つて海外留学の計画性を強く説明しかけたが、ひきになつて故郷の必要を感じようとしたり、した自分が急に出るほど滑稽しくなつてきた。

しかし、月から言つて彼の改革の意志がリヤホン玉のやうに立消えになつてしまつたわけではない。

自作は、いつも妙子の仕事になつてゐる彼女の自宅に電をかけたり手の後の様子をしながら自分に明すべきではないか、それが過へないとしたら外出はせかか八朗玉夫を紙くたへひのものにちがひない。

――と、いふ妙子としめし合せて同じ様に玄関の格子戸を開けると、本郷十任が今日は帰らないことが秋子には通じてゐるにちがひないと考へた。――秋子に言ふべきではないか、と自分に明すべきではないか、それが過へないとしたら外出はせかか八朗玉夫を紙くたへひのものにちがひない。

――と、いふ妙子としめし合せて同じ様に玄関の格子戸を開けると、本郷十任が今日は帰らないことが秋子には通じてゐるにちがひないと考へた。

自作は、いつも妙子の仕事になつてゐる彼女の自宅に電をかけたり手の後の様子をしながら自分に明すべきではないか、それが過へないとしたら外出はせかか八朗玉夫を紙くたへひのものにちがひない。

――と、いふ妙子としめし合せて同じ様に玄関の格子戸を開けると、本郷十任が今日は帰らないことが秋子には通じてゐるにちがひないと考へた。

――秋子に言ふべきではないか、それが過へないとしたら外出はせかか八朗玉夫を紙くたへひのものにちがひない。

――と、いふ妙子としめし合せて同じ様に玄関の格子戸を開けると、本郷十任が今日は帰らないことが秋子には通じてゐるにちがひないと考へた。

〝日の丸高地〟由來

將校斥候の偉勳

星影を利用し敵歩哨線を突破

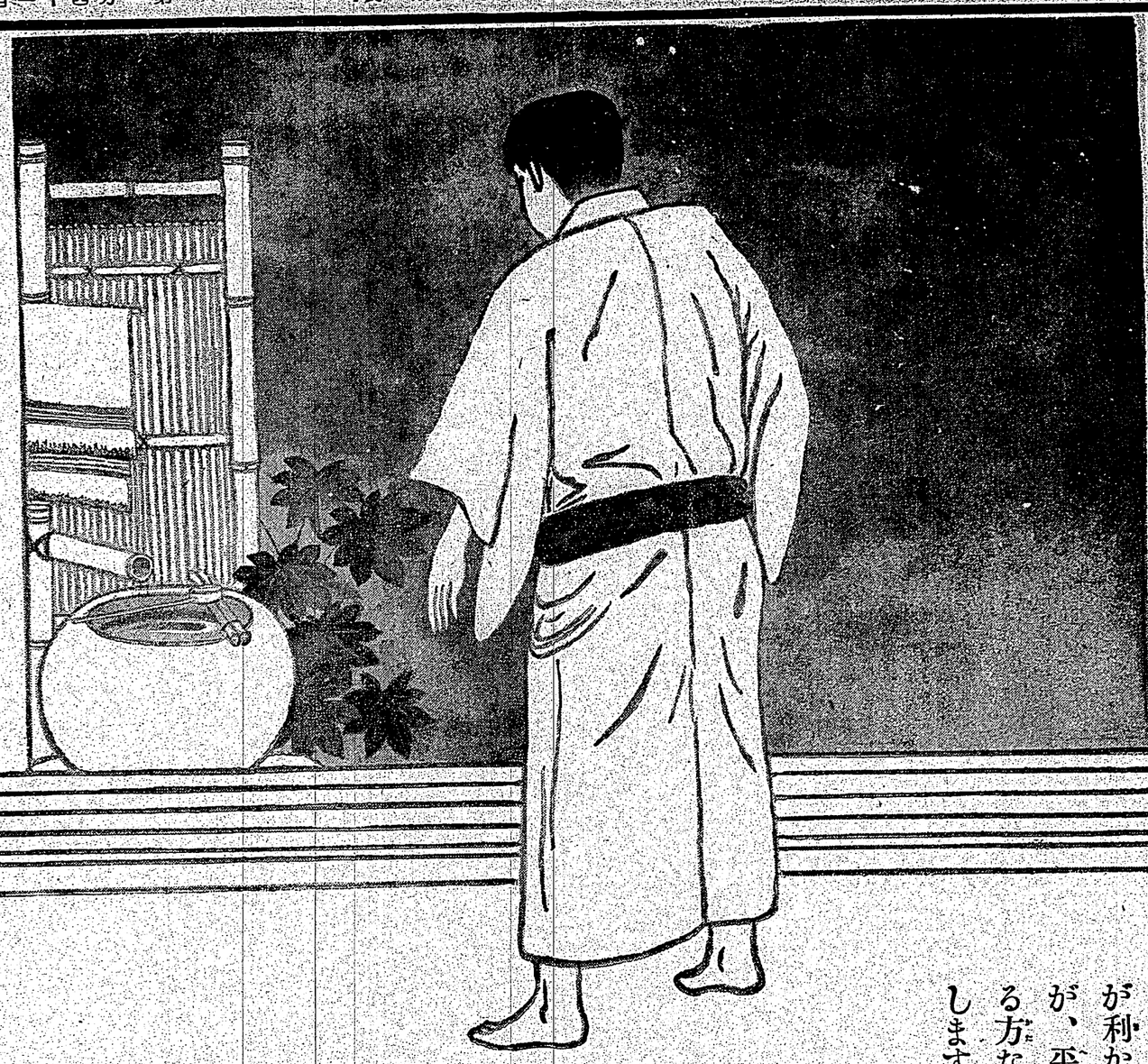
九江突入の緒を開く

重大任務を果たし、真っ先に一番乘

【○○電話】昨年七月二十六日午前八時半頃、敵殘兵一名を加へて約一萬五千の敵は、遮二無二九江に殺到、先鋒安部隊は九江突入となったので今ではこの七〇高地を〝日の丸高地〟と呼び山本民隊長以下の勇士の戰功を物語つてゐる

【○○電話】昨年七月二十六日午前八時半頃、敵殘兵一名を加へて約一萬五千の敵は、遮二無二九江に殺到、先鋒安部隊は攻撃を開始した処、敵は頑強に抵抗して安林、鄭家灣、蔣兵は遂ほとんど全部陣地に戰死、殘兵は

夏の胃腸病には アイフ



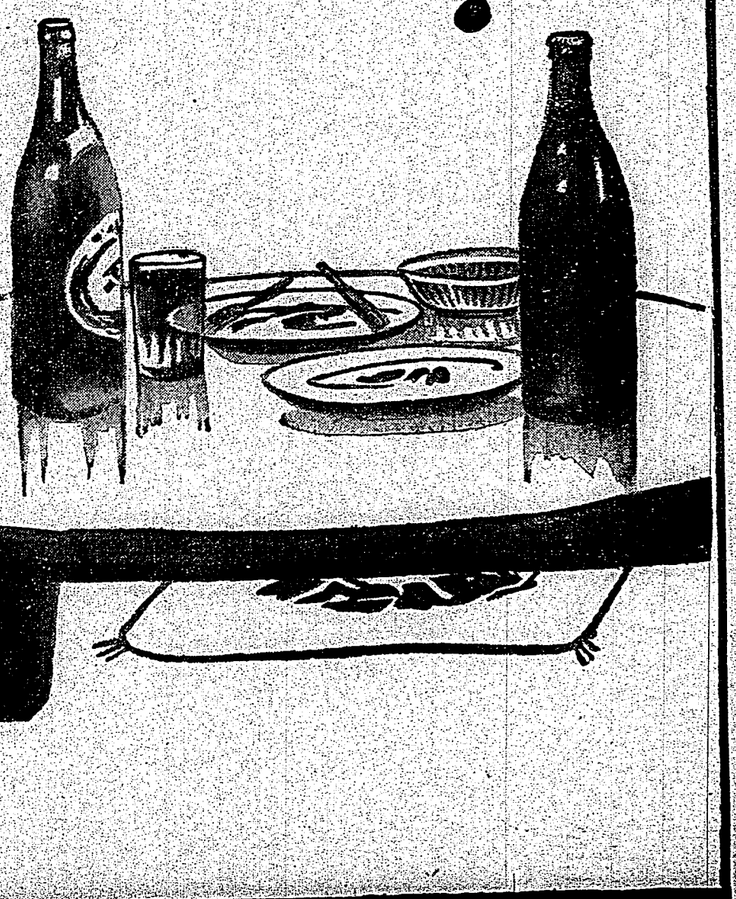
とかく胃腸をこはし易い夏！

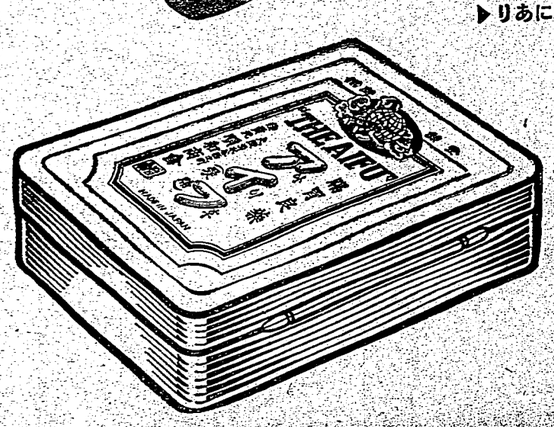
胃腸の機能が極度に衰へる夏は、健康な人でも無理が利かず、ともかく胃腸障害を起し易いものであります が、平素から餘り胃腸の丈夫でない方や慢性症状のある方などは食慾不振から榮養が衰へ、目立つて夏痩せしますから特にこの季節の攝生が大切であります。

暑いからと云つて、望みのまゝに氷や果物、ビール、サイダー、アイスクリーム……などゝ無闇に冷たいものを詰め込めば、それこそてきめん下痢、腹痛に惱まされ、求めて痼疾を增惡させるやうなものであります。衰弱が加はれば抵抗力も鈍りますから、赤痢やコレラ、腸チブス等の傳染病にも冒され易く、僅かな油斷から取返しのつかぬ不幸を見ないとも限りません。

それでかうした胃腸の危險期には、まづ治療藥**アイフ**を服用して慢性的な胃腸病の治療に努めると共に、暴飲暴食、不消化物、腐敗した食物、過冷の飲食物、寢冷え等、急性胃腸カタルの原因となるやうな不攝生を愼むことが何より大切であります。又、たとひ急性胃腸カタルに冒されても慌てることなく治療し得るやう、治療藥**アイフ**だけは常備してゐて惡疫の侵入を未然に防ぐのが夏の衞生常識でなくてはなりません。

治療藥**アイフ**には病源、對症二重に働く作用があり、主藥が胃腸內壁の病變部に沈着して炎症を癒やし、粘膜を强め、弛緩を引緊め、分泌や蠕動機能の異常を整へると共に、腸管內の有毒物質を吸着して體外に排出する等、廣汎な病源治療を營み、併せて胸やけ、噯氣、嘔つき、胃痛、腹痛、下痢、嘔吐、消化不良、食慾不振等の諸症狀をも消退して機能の恢復を速めますから夏の急性症はもちろん、症狀の複雜、執拗な慢性的な胃腸病にも打つてつけの治療藥として賞用せられます。





藥	價
胃腸藥アイフ	八十錢
胃腸藥アイフ製錠	七十錢
胃腸藥アイフ製錠	十圓
胃腸藥アイフ加減	五十錢
胃腸藥アイフ	三十錢
胃腸藥アイフ	一圓五十錢

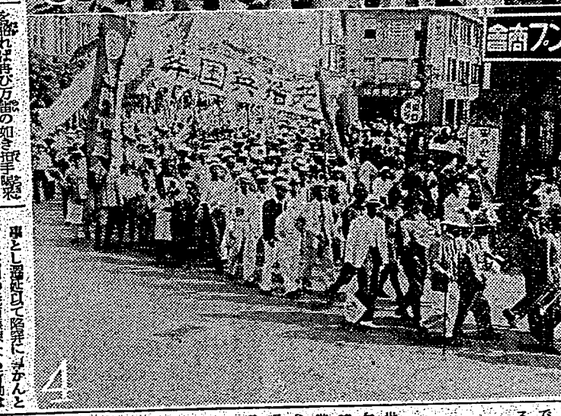
▶全國到る所の有名藥店にあり◀

大阪市東區清水谷西之町
發賣本舖　順和商會
振替大阪三五四三番電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三番
東京　東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京八一二六番　電話（小石川）一〇一〇四番
大連　大連市山縣通三七番地
振替大連三五六七番　電話五六〇八番

島都に擧つた排英の雄叫び

興亞の敵英を葬れこ
全島民大會で雄叫び
きのふ臺北は排英の一色に

（1）長旗を押し立て續々と會場へ（2）安田氏宣言決議文を朗讀（3）參加した二萬餘の會衆（4）騎馬隊を先頭に島都の街を練る



騎馬を先頭に示威行進

老獪英國打倒の譜

昨夜公會堂に昂揚さる

演壇も聽衆も血を沸かす昨夜の公會堂

伏見宮妃殿下薨去
きのふ午後一時二十分

和歌に御堪能
御淑德の聞え高き御方

御不幸打續かれる
軍令部總長宮殿下

赤い營火を圍んで樂しい夜
新公園に集ふ健兒

けふの排英講演會
午後七時より太平公學校にて

村岡のおばさん
けふ來臺して晩に放送

海草中勝つ

【甲子園十八日發同盟】中等野球海草中學對來手中學戰は二日制で海草中學勝つ

スコアー

海草	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
來手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ニツポン號のタベ
けふ後七時半公會堂

世界一周大飛行ニツポン號のタベは大好評裏に十九日午後七時半より市公會堂に於て行ふ筈で當夜の番組は國境突破二大行進曲、臺北一師生徒の合唱の外合同唱、獨唱、獨奏合唱、軍歌及び映畫（短篇）の上映ある筈で入場無料であると

大田臺北驛長
運輸會社入り
後任に錦本氏

臺北鐵局次期局長は運輸課長大田陸次郎氏によつて發表されたが東台灣運輸株式會社の專務として入社することに決定、近く勇退するので當分運輸課長兼務の形となつた尚後任には運輸課長兼驛務掛長錦本氏が榮轉されて右に伊藤勤の調本氏が榮轉されて右に伊藤勤

ムシ齒と齒槽膿漏防止に！
八大藥云特許藏用
磨齒ブラク藥用

イブセン級事

東海バス徒歩連絡で開通

二回戰制の試合
日程を手交

決議

宣言

閉會

滿場の聲援なりやまず

海草中勝つ

定期航空

村岡のおばさん
けふ來臺して晩に放送

第三回將兵慰問金領收報告（三）

赤い營火を圍んで樂しい夜
新公園に集ふ健兒

ムシ齒と齒槽膿漏防止に！
磨齒ブラク藥用

けふの天氣

訃

御葬儀は城北葬儀社へ

當社監査役森福藏殿去十三日逝去本日葬儀執行被致候間此段謹告仕候
臺灣畜產株式會社

9日（木）
東寶文化短篇映畫
蛙の話
國際館
眞實の告白
パラマウント作
ルプルテ晴天
ロムバード
マクマレイ
テムプル
ジョージ・マーフィ助演
ジョージ・シーガル監督
世界一周フオックス超特作
シャーリー
大錢50席

"元氣で行かうぜっ"

對比代表水上の合宿練習始まる

盟に新記錄出でずと云ふ前歌なき本大會を眼しく戰し　此のメンバーで臨む今回の對比水上競技を西だ心細く思ふと云ふ名日の全吾妻水上隊會式に於ける武田會長の挨拶を聽に聽して腦び起ち「どうかこれからを見てゐて下さい」と心に誓ひ合つた代表二十二選手はけふから十日間の合宿練習に必勝を期して臨へ欲かうと云ふ十七日の午後五時半、隅堤と東門プール（神宮外苑）まつ武田總會長から激勵と注意があつて宮木主將の掛聲で全員發聲練習を終ると

「ザア行かう？」

と宮木ヘッドコーチの命令一下、女子取九名が一齊に飛込む、一コースと二コースに擁まれて主將並村と原久の背泳組、中央では松井先輩を眞中に吉見、江間が伸び伸びとしたフォームで進めば競泳の佐々木が元氣にこれを追ふ、左側では後藤、和田の平泳無敵組が何れも元氣一杯四百米の往復を續けてゐると

「オーイ、ウオーミングやらう」

と男子競泳陣の大將が飛出すと

「喋ちやらんのか、元氣ないなア」と云ふと「ヨシク」と云ふ掛の發聲が飛出して後を追ふ、

「